

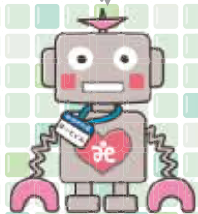
令和6年(2024年)

3月号

みんなで育む安心のまち

「おたがいさま」と

「少しのおせうかい」



野洲市社協キャラクター

「はーとくん」

No. 101

社協やす

2023 地域でボランティア応援講座
第4回講座「びわ湖よし笛を楽しんでみませんか？」



びわ湖よし笛アンサンブル
やすの皆さん

「2023 地域でボランティア応援講座」を今年度も4回シリーズで開催しました。
ボランティアに興味のある方の思いを一歩すすめ、活動のきっかけになるような講座です。
1/15に開催した第4回目の講座は「びわ湖よし笛アンサンブル・やす」の皆さんによるお話と演奏の後、
よし笛体験で盛り上がりました！
地域や施設での演奏を通じてボランティア活動をしている皆さん。
活動を通してさまざまな方と出会い、喜びを感じているとお話してくださいました。
ボランティアする側、される側ではなく、どちらも「良かったな」と思えることがとても素敵ですね。

発行：  野洲市社会福祉協議会

〒520-2423 野洲市西河原2400番地 電話：077-589-4683 FAX：077-589-5783

E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp ホームページ：https://yasu-syakyo.or.jp



ホームページ




Facebook



LINE

発行年月日：令和6年3月15日

 この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

2023 地域でボランティア応援講座

～あなたの力を地域で生かしてみませんか？～

今年度も4回シリーズで講座を開催し、たくさんの方々に参加いただきました。
ご参加いただいた皆さん、お話をしてくださった皆さん、本当にありがとうございました。

第1回

知っておきたいボランティアのツボ ～ボランティアを始めてみませんか？～

NPO法人 まちづくりスポット大津 白井 恭子 氏

ボランティアを始めるにあたっての基本的な心構えや、自分に合ったボランティアの見つけ方などを教わりました。また既に活動されている方にも長く続けるためのポイントなど事例を通してお話いただき、受講者の方から「何か出来ることから始めてみたい」というとても嬉しいお声も！

ボランティアをしてくださる方の気持ちに寄り添いサポートできるようなコーディネートができればと思っています。お気軽に社協までご相談ください。



第2回

ボランティアでつながる地域と学校 ～一緒に子育て・地域育て～

野洲小学校 学校応援コーディネーター 田中 恭子 氏
野洲市ファミリー・サポート・センター 岩井 和加子 氏

「学校ボランティアとは?」「学校ボランティアのすすめ」など全9項目にわたり、ポイントをわかりやすく説明していただき、受講者のみなさんからも前向きに考えたいというお声をいただきました。

また、野洲市社協より「野洲市ファミリー・サポート・センター」※についてご説明させていただきました。



※ファミリー・サポート・センターは有償ボランティアです

第3回

「聞こえに関する支援」～聴覚障がいのある方への理解～

要約筆記サークル「チェリー」 吉田 久美子 氏
手話サークル「ともしび」 五十嵐 芳子 氏

要約筆記サークル、手話サークルの紹介とともに、耳の不自由な方への寄り添い方などをそれぞれのサークル代表の方から教わりました。

手話のミニ講座もあり「明日から職場の耳の不自由な方に手話で会話してみます」というお声もいただきました。

テレビで見る機会しかなかったという方もおられ、実践できる講座も今後検討していきたいと思っています。



第4回

「びわ湖よし笛を楽しんでみませんか？」

びわ湖よし笛アンサンブル・やすのみなさん (表紙に掲載しています)

令和6年度の講座も
お楽しみに!

ちょこっとボランティアはじめませんか？

「ボランティアはしたいんだけど、なかなか時間がとれなくて…」

家にいてその日から気軽にできる収集ボランティアから始めてみませんか？

野洲市社協ボランティアセンターから下記団体にお渡しさせていただきます。

ペットボトルキャップ



社会福祉法人悠紀会 にっこり作業所さんへ

回収されたキャップは作業所での仕事のひとつとなり、分別（色分け・異物の除去）後、プラスチック原料加工工場に持ち込まれ、ボランティアなどの製品になります。



プルタブ



NPO法人 ふれあいワーカーズさんへ

回収されたプルタブはリサイクル事業の一環として原料加工業者に持ち込まれ、再利用されています。

古切手



NPO法人 誕生日ありがとう運動本部さんへ

切手やしおりなどに再利用され、売り上げは知的ハンディキャップ問題の社会啓発に使われています。

（使用済み切手の必要な部分の切り取り作業を市内ボランティアさんにご協力いただいています。）

ボランティア保険加入のご案内

令和6年度 ボランティア保険の加入手続きが始まりました。

ボランティア活動保険

日本国内のボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々のために発足した保険制度です。

	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円

※補償期間…加入日の翌日から、令和7年3月31日まで。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行う各種行事における様々な事故に対する備えとして発足した保険制度です。

		保 険 料	備 考
Aプラン	宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できる行事（1日・1名につき）	A1：28円 A2：126円 A3：248円 *内容の危険度による区分	・最低20名分の保険料が必要です ・参加者名簿は、加入申込人が保管して下さい
Bプラン	宿泊を伴う行事（1日・1名につき）	1泊2日：241円 2泊3日：295円 3泊4日：300円 4泊5日：354円	・加入申込時に名簿の提出が必要です
Cプラン	宿泊を伴わない、かつ参加者が事前に特定できないA1区分行事（1日・1名につき）	28円	・最低20名分の保険料が必要です ・開催場所の制限があります

※保険料振込等の手続き、振込手数料110円の負担は加入申込人をお願いします。 ※行事開催日の1週間前までに申し込んでください。

お申込み・問い合わせ先

野洲市社会福祉協議会 TEL：077-589-4683 FAX：077-589-5783

令和5年度 野洲市社会福祉大会を開催しました

令和6年1月27日、令和元年度以降コロナ禍や大雪で中止が続いていた「野洲市社会福祉大会」を久しぶりに多くの皆様にご参加いただいて開催することができました。



令和5年度 野洲市社会福祉協議会 会長表彰・感謝状／滋賀県共同募金会感謝状受賞者

(順不同)・() = 推薦団体

野洲市社会福祉協議会会長表彰

【福祉功労者】

社会福祉関係施設・団体などの役職員として、多年にわたりご尽力された方々です。

川端 建一 様 (野洲自治会)	小谷 崇道 様 (市三宅自治会)
岩井 初男 様 (野洲市老人クラブ連合会)	小島 朝子 様 (野洲地区更生保護女性会)
岩佐賀代子 様 (野洲市遺族会野洲遺族会)	平子 忠義 様 (野洲市遺族会野洲遺族会)
島村 和美 様 (野洲市健康推進連絡協議会)	築山 喜子 様 (野洲市健康推進連絡協議会)
野洲富士子 様 (野洲市健康推進連絡協議会)	浦谷ハ代意 様 (野洲市健康推進連絡協議会)
小森 公子 様 (野洲市中主赤十字奉仕団)	浅田 邦保 様 (野洲市社会福祉協議会)

【福祉功労団体】

社会福祉事業に対して率先して活動をされ、多年にわたり社会福祉活動に貢献された団体です。

富波乙悠愛クラブ 様 (野洲市老人クラブ連合会) ボランティアアクティブサービス 様 (ちゅうぞこども食堂)

【野洲市社会福祉協議会会長感謝】

本会に多額または、永年にわたり浄財をご寄付いただいた方々です。

株式会社大生産業 様 野洲市シルバー人材センター会員互助会 様 大畑女子有志 様

滋賀県共同募金会感謝状(伝達)

社会福祉事業並びに共同募金運動にご理解いただき、多額の募金をお寄せいただいた方々です。

京セラ株式会社 滋賀野洲工場 社員一同 様 中主学区民生委員児童委員協議会 様
京セラ株式会社 様 三上仏教会 様
野洲一心会 様 野風草 様

講演

ひきこもりを地域の課題として考える ～「助けて」と言える地域づくりへ～

社会福祉法人 さわらび福祉会 理事長 金子 秀明 氏



見えにくい「生きづらさ」について、実際に関わっておられる方のお話を聞かせていただきました。さまざまな事情で「生きづらさ」を抱えている方に、地域で共に暮らす一人としていったい何ができるのか、参加者のみなさんと一緒に考える機会になりました。



令和5年度 歳末たすけあい募金配分事業報告



皆さまからいただいた善意の募金によって、次の事業を実施させていただきました。

日常生活支援事業 42世帯 計 129,310円

高齢者世帯、障がい者世帯の方が気持ちよくお正月を迎えられるように、年末に掃除の支援を行う事業に配分しました。



福祉のまちづくり助成事業 31施設・団体 計 620,000円

野洲市内の福祉施設や団体を対象に、交流活動事業・施設整備への助成を行いました。

今年度より新たに子育て支援団体への助成をはじめました！

助成した団体の声をご紹介します



Silks 倶楽部

子育て中のママたちの悩みのおしゃべり会やハンドベルの練習をしています。古民家Silkのおうちに大きなストーブとストーブガードを設置しました。古民家の寒さは半端ないので、本当にありがたいです。



ひとり暮らし高齢者等友愛訪問事業 1,460部 計 546,040円

障がい者作業所に作成依頼したカレンダーを地域の民生委員・児童委員のご協力を得て、ひとり暮らし高齢者等のお宅を友愛訪問し、安否確認や見守りを兼ねてお届けしました。

要保護世帯等支援事業 154世帯 293名 計 1,679,000円

民生委員・児童委員のご協力を得て、野洲市内のひとり親世帯、高齢者世帯、障がい児者世帯の方等が、温かいお正月を迎えられるように、配分金をお渡ししました。

合計金額 2,974,350円

令和5年度 野洲市社会福祉協議会 会費のお礼

野洲市社会福祉協議会の活動にご賛同いただきました各自治会、各世帯をはじめ、企業・事業所・関係者の皆様、社協会費へのご協力、誠にありがとうございます。

皆様からいただいた会費は、地域福祉活動や福祉団体への支援等地域福祉の推進に役立たせていただきます。

社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会

〒520-2423 野洲市西河原2400番地

TEL：077-589-4683 FAX：077-589-5783

◎賛助会費にご協力いただいた企業・事業所様

(令和5年12月1日～令和6年1月31日)

(株)村田製作所 野洲事業所様

賛助会費ご協力をお願い賛助会費を募集しています。
(賛助会費：1口 5,000円)

社協の趣旨・活動に賛同し、ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

※社協は税額控除対象法人です。

社協会費へのご協力は、寄付金控除の適用を受けることができます。

E-mail：fukushi@yasu-syakyō.or.jp



赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい募金運動 ご協力ありがとうございました

昨年10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」、また12月1日から「歳末たすけあい募金運動」を実施しましたところ自治会を通じて市民の皆さまをはじめ、各種団体さまより多くの善意を届けていただき誠にありがとうございました。

皆さまからお寄せいただきました共同募金は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な福祉活動に活用させていただきます。

今後とも、共同募金運動に皆さまのご理解とご支援をお願いいたします。

令和5年度 募金実績額

(単位：円)

募金方法	赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
戸別募金	3,000,899	2,420,108
街頭募金	33,546	0
法人募金	20,000	90,000
学校募金	53,087	0
職域募金	249,031	454,627
個人募金	17,000	20,185
合計	3,373,563	2,984,920

◎赤い羽根共同募金 (法人・学校・職域)

(五十音順・敬称略)

近江OFT(株)

オリベスト(株)

祇王学区民生委員児童委員協議会

北野学区民生委員児童委員協議会

京セラ(株) 滋賀野洲工場 社員一同

篠原学区民生委員児童委員協議会

中主学区民生委員児童委員協議会

三上学区民生委員児童委員協議会

野洲学区民生委員児童委員協議会

野洲市商工会

野洲市シルバー人材センター

野洲市中主赤十字奉仕団

野洲市野洲赤十字奉仕団

野洲市立北野小学校

野洲市立篠原小学校

野洲市立中主小学校

野洲市立三上小学校

野洲市立野洲小学校

野洲市役所

野洲地区更生保護女性会

YASUほほえみクラブ

野洲優愛保育園モンチ

野洲市社会福祉協議会

◎歳末たすけあい募金 (法人・学校・職域)

(五十音順・敬称略)

アキレスボランティア委員会

京セラ(株) 滋賀野洲工場 社員一同

京セラ(株)

京セラ労働組合

金光教篠原教会

滋賀中央信用金庫

篠原仏教会

出合いの家

野風草

陽だまり

ふれあいワーカーズ

三上仏教会

またあしたみそら

野洲市中主赤十字奉仕団

野洲市野洲赤十字奉仕団

野洲地区更生保護女性会

野洲市社会福祉協議会

【物品】

アキレスボランティア委員会(靴等)

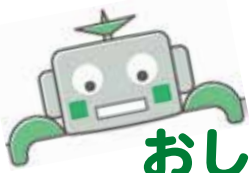
金光教篠原教会(米)

「京セラ福祉事業積立金」の贈呈を うけました。

京セラ株式会社 滋賀野洲工場 社員一同様より野洲市社会福祉協議会に京セラ福祉事業積立金が贈呈されました。

毎年積立させていただき、福祉推進のための車両や福祉用品等の購入に活用させていただきます。





おしらせ版

皆様の温かい善意ありがとうございます

(令和5年12月11日～令和6年2月10日 受付分)

《金員の部》

匿名	8,642円
大畑女子有志	20,000円
祇王学区自治連合会 姦王まちづくり推進協議会	30,000円
匿名	1,145円
大畑女子有志	20,000円

《物品の部》

滋賀県グラウンド・ゴルフ協会	車イス(介助型 2台)
匿名	米 42kg
匿名	衣料品
四ツ家八幡神社	鏡もち
匿名	食料品
匿名	米 60kg

《指定預託》 ちゅうず子ども食堂へ

匿名	米 30kg (敬称略)
----	-----------------

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

義援金・救援金お礼

温かいご協力をいただきありがとうございます。
お寄せいただきました義援金・救援金につきましては、被災地へ全額をお送りし、被災地の方々の生活支援に役立てられます。
引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社滋賀県支部 野洲市地区受付分

(令和6年1月末現在)

受付中(受付期間)	累計額
令和6年能登半島地震災害義援金 (2024年12月27日(金)まで)	414,854円
令和5年7月7日からの大雨災害義援金 (2024年3月29日(金)まで)	1,894円
ウクライナ人道危機救援金 (2025年3月31日(月)まで)	79,112円

海外救援金の受付も行っています。
詳細は野洲市社協ホームページをご覧ください。

介護者家族の会 懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。

介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしております。

どなたでもお気軽にご参加ください。



期 日	場 所	時 間
3月21日(木)	野洲市 健康福祉センター (辻町433-1)	13:30
4月17日(水)		15:00
5月15日(水)		

問い合わせ 野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会 TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783

はーとくんカフェ開催中！

ちょっと出かける場所ないかぁとお考えのみなさま！

ぜひお気軽にお立ち寄りください。

将棋や囲碁、折り紙などをご用意しています。

またアルプラザ野洲店内ウォークラリーで

軽く体を動かすこともできます。

のんびりと好きなことをして過ごしましょう！

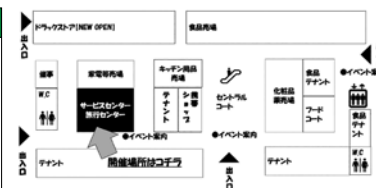


対 象 どなたでも (*予約不要 *参加費無料)

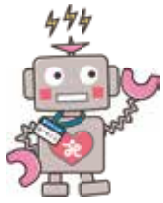
開催日

毎月第2水曜日

期 日	場 所	時 間
4月10日(水)	アルプラザ野洲1階 サービスセンター前 おとなREスペース (小篠原1000)	10:00
5月8日(水)		12:00
6月12日(水)		



問い合わせ 野洲市社会福祉協議会 TEL : 077-589-4683 FAX : 077-589-5783



100%コミュニティ

下堤自治会 (兵主学区)

世帯数：28 高齢化率 (65歳以上の人口が占める率)：23.9%

令和5年4月1日現在

百歳体操やサロンで子どもたちも巻き込んだ多世代交流の
取り組みをしておられる西村さんにお話を伺いました。

Q

地域の活動に参加するようになったきっかけを教えてください。

A

健康推進員をしていて、地域で何かできることはないかと考えていたときに、百歳体操があるのを知り、これならできるかなと思い、始めました。それがきっかけでサロンなどの地域活動にも関わるようになりました。

Q

子どもたちやその親と一緒に行事をやると思った理由は？

A

下堤は28世帯と小さい地域で、百歳体操やサロンをしてもみんな同じメンバーなので、何かちょっと違うことがしたいなあと考えていたんです。その時に、社協の広報でリースの写真を見て、これをみんなでやろう!とひらめいたんです。

Q

実際に実施してみてもいかがでしたか？

A

子どもたちが楽しんで参加してくれました。好評だったので第二弾も実施しました。小さい地域でありながらも、最近ではみんなが顔見知りとは言えないのが現状でしたが、小さい地域だからこそみんなお互い知っている結束のある地域にしたいと思いました。またこれをきっかけに、メンバーからもやってみたいことを提案してくれるようになったのもうれしかったです。

Q

その他の取り組みや、やってみたいことはありますか？

A

給食がない学校帰りに、子どもたちとサロンメンバーでお弁当を食べてカルタやトランプをしました。また施設の作品展に行き、作ってみたい作品があったので、みんなで習いに行く予定です。その他にも、自治会館横にあるお地蔵さんの前掛けをおじいちゃんおばあちゃんや子どもたちみんなと一緒に作りたい、などやりたいことはたくさんあります!



Q

活動するうえで大切にされていることはありますか？

A

地域の人を、子どもや大人ではなく、下堤のみんなとして考えています。やりたいと思ったらみんな参加できる、みんなで集う場がある、それが当たり前にしていきたいです。そんなことをしているうちに、他から見ても「下堤は面白い、元気な地域やな」と思ってもらえるようになるのが目標です!

「今、下堤が楽しい」「少しずつ変わってきたかな」と、とて
も明るくお話をされた西村さん。活動ができるのは、「楽しく、
無理せず、できないことはお願いする」をモットーにしている
からだとか。自治会をはじめ、地域のみなさんがそれぞれに
地域のことを思い行動しているからこそ、今の下堤があるんだ
など感じました。

